

寄せられた意見

No. 172

受付日	H18. 10. 12	年齢	61歳	居住 市町村名	
件名					
<p>士別を流れる天塩川に今年もサクラマス、そしてシャケが沢山帰って来てくれました。 故郷を離れそして帰郷し30年が経ちましたが、25年前子供が小学校に入学したその夏に自分の子供の頃と天塩川を同じにみていたものですから、子供を連れヤマメでも釣りましょう、と、天塩川に向かい釣り糸を垂れますが、どうしたことでしょう！全く釣れません、ドジョウも釣れません。自分の腕前の所為か、等と気落ちして息子と帰宅しました。</p> <p>この事が切っ掛けで、近所の人のお力をそして子供会のお力を更には市役所のお力もお借りして、町内を上げて稚魚の放流を行いました。</p> <p>ちょうどその頃、蛍のすめる環境づくりを、という機運が同時進行的に起こりカワニナの放流、そして幼虫の確保、飼育、と町内上げて昔の環境に戻しましょう！というムードが一気に高まり、毎年ヤマメの稚魚の放流、そして蛍の幼虫の放流、と行ったお陰で、今では私達の住む天塩川に、そしてその支流に沢山のヤマメ、蛍、シャケ、カジカ、サクラマス、カラス貝、更にはナマズも住める川になりました。嬉しい事です。</p> <p>今年も沢山のヤマメを引き連れてサクラマスが帰ってきました、その光景は毎年見っていますが、年々数の濃さに嬉しくなり大声で叫びたくなる何ともいえぬ気持ちになります。</p> <p>このように私達天塩川流域に住むものも自然保護をうたい各地でご活躍をされている皆様に負けず、着実に自分たちの故郷の環境を良くするべく自分達の手で努力していますので如何かもう少しそこに住む者の身になって頂きたく思います。</p> <p>そうしてマスコミの皆さんももう少しそこに住む者の意見を掌握して頂きますようお願い致します。このままでは片手落ちの報道と思います。</p> <p>今このように豊かに稲穂の実る土地になり、そして川にすむ生き物にとっても住みよい環境になっているのも水のお陰で、天塩川のお陰です。</p> <p>色々なご意見がありましょが私達の地区は天塩川のお陰で、そして岩尾内ダムのお陰で安心して暮らし営農を続けることが出来ています。</p> <p>そうして豊かな農村づくりが出来ていますことを多くの方にご理解を頂きたく、ここに意見を述べさせて頂きました。</p> <p>天塩川流域に住む者の生活の安全を最優先にお考え頂き、多くの方が理解いただきますれば、流域委員会の結論もスムーズに出ることと期待いたしています。</p> <p>何卒、天塩川整備計画書の日も早い出来上がりを祈願しています。</p>					
<p>平成18年10月10日 氏名 匿名 年齢 61歳 性別 男</p>					